



3年学年だより

発行日：令和元年6月28日（金）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：三浦 昌彦 NO. 3

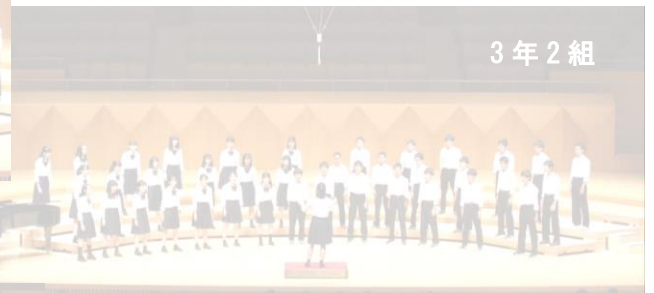
Every Sing ～すべての歌が南高校・附属中学校の誇り～

6月12日（水）みなとみらいホールにて、南高校および附属中学校の合唱コンクールが開催されました。たくさんの保護者の方のご参観をいただき、感謝申し上げます。

5月30日に体育祭が終了するやいなや、学校は歌声に包まれました。朝早くから高校生の歌声が校内に響き、昼休みや放課後には中学生の歌声も加わり、限られた日数のなかで、みな真剣に合唱を創りあげました。当日は1年生の澄んだ元気いっばいな歌声、2年生のクラス合唱に初挑戦ながらも堂々としたのびやかな歌声、3年生のハーモニーの厚みが増した曲想豊かな歌声がホールに響きました。中学1年生から高校3年生までのすべての歌声から、南高校および附属中学校6年間のダイナミックな成長ぶりが堪能でき、それは中高一貫校のかけがえのない魅力なのだと思います。当日を迎えるまで、校内の歌声が響くところでは、いつも音楽科の芳賀先生と岩田先生の熱いご指導が繰り広げられていました。音楽科の先生方のご尽力、中高文化委員さんたちの熱心な準備・運営のおかげさまで、今年もすべての歌が、生徒全員が誇りに思うものとなりました。



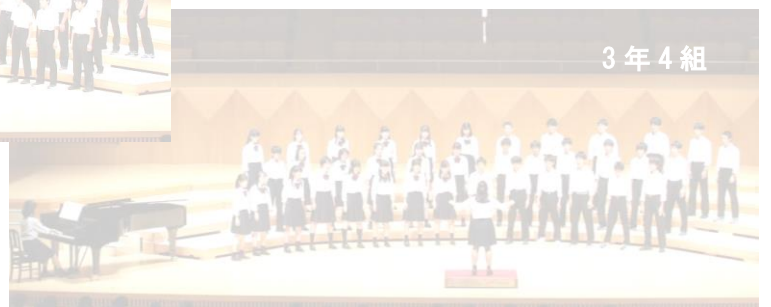
3年1組



3年2組



3年3組



3年4組

音楽科岩田先生より、中学3年生の合唱についての講評を頂きました。（発表順です）

3組『夏』 歌詞の礎となる物語の背景がよく表現されていた作品となりました。ホールの響きと相まって言葉もよく聴こえてきました。♪踊れ～の部分は詩の意味が深く表れていたと思います。また、♪焼かれた～の部分は気持ちがよく反映されていました。全体的にテンポ感が非常に音楽的に感じられました。

2組『夢の翼広げて』 歌詞の表わす清々しさとメロディーが一体となった広がりのある合唱でした。曲の冒頭のすべり出し部分も伸びやかに落ち着いて出ていました。♪それなのに～の部分は言葉を大切にしており、心地よいテンポ感でした。また、♪耳を傾け～の部分は迫力もあり、心に響きました。曲にインパクトを加える拍子変化もしっかりと表現できていました。

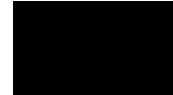
1組『蒼鷺』 全体的に歌詞とメロディーから生じる表現工夫がとても良かったと思います。曲の持つ激しさや切なさがよく表現されていました。特に♪熱情か～の部分は説得力のある歌声でした。また、♪風は～の部分は大変美しく歌われ、次のフレーズの「動かぬ」「魂」「青い影」に向かう感じがよく表れていました。クラスの取り組みも良く出ていたと思います。

4組『言葉にすれば』 若者の心に響く歌詞とメロディーを気持ちの中へ取り組む姿が十分に伝わってくる心地よい合唱でした。難しい編曲でありながらも一生懸命に歌いあげられていたと思います。♪誰もがみな～の部分はメロディーの掛け合いがとても巧みに表現されていました。また、幾度となく出現するdimの表現やハーモニーも素晴らしかったです。

	1 組	2 組	3 組	4 組
指揮者	■	■	■	■
伴奏者	■	■	■	■
パートリーダー	■ ■ ■	■ ■ ■	■ ■	■ ■ ■

学年優勝 3組

最優秀指揮者賞



(3組)

最優秀伴奏者賞

(3組)

当日を迎えるまでにそれぞれのクラスで、いろいろなドラマがあったことでしょう。クラスを支えてくれた文化委員のみなさんに、クラスの合唱についてふりかえってもらいました。

1組： ■、■ 1組の曲は「蒼鷺」。短い日程での練習でしたが、皆が積極的に動いてくれたお陰で沢山練習することができ、地声や音程も改善することができました。特に男声がうまく出せるようになった時や、全パートがきれいにハモった時に全員で喜んだのが印象的でした。皆で合わせてつけたミサンガも、お守りとして支えとなりました。合唱コンクールで培った1組のチームワークを、これからの様々な場面で活かしていきます。

2組： ■、■ 合唱コンクールおつかれさまでした。私たちはどちらも文化委員になるのが初めてで、クラスを引っ張っていくのが大変でした。しかし私達二人が最後まで委員を務められたのは、クラスのみんなが支えてくれてからです。学年優勝できなくて悔しかったのですが、みんなに楽しかったと言われて、私たちは心の底から本当に嬉しかったです。合唱コンには勝ち負けを超えた、素晴らしいものがあるということを実感しました。

3組： ■、■ 3組の合唱練習は、みんなとても楽しそうでした。練習の中で気をつけなければいけないところを言うとき、みんな真剣に楽譜にメモしたり、うなずきながら話を聞く姿が見え、やる気につながりました。また、誰かが話を聞いていないと注意しあう姿が見られ、みんなの一つの曲を作り上げていっているのが感じられました。最後にはみんな優勝を喜ぶことができ嬉しかったです。3組のみんな、先生方、ありがとうございました。

4組： ■、■ 4組は「言葉にすれば」を歌いました。練習では女子と男子で意見がぶつかり、文化委員の私たちはボイスレコーダーで毎回録音して客観的に合唱を聴き、指摘を男女でシェアしていきました。当日優勝を勝ち取ることはできませんでしたが、クラスのみんなが「悔しい」と思っていてくれて、一生懸命やったからこそ得られる気持ちだと思います。「悔しい」という気持ちをみんなです持つことができ、嬉しいともおもえた合唱コンでした。

体育祭もおつかれさまでした！

1組： [redacted]、[redacted]、[redacted]

「宝島～島人の掟～」という学級目標を掲げ、勝利を最後まで諦めず追いつけた1組。学年種目では高校の先輩からいただいたアドバイスに加え、クラス全員でよりよい方法について話し合い、練習を重ねました。そんな1組は応援も全力。「ダイナミック琉球」を練習の時から大きな声で歌っていました。1組はすべてに全力で挑んでゆく全力少年です。悔しい思いをばねに合唱も全力で取り組みます



2組： [redacted]、[redacted]、[redacted]

私たち3年2組は、どのクラスよりも一生懸命練習しました。学年練習で1位を獲ったこともあります。しかし、本番は3位という悔しい結果に終わってしまいました。応援席に戻る時のみんなの表情は忘れられません。それでも、一人ひとりが全力で個人種目に臨んだことが実を結び、学年優勝することができました。クラス全員の方でつかんだ学年優勝は、どの賞よりも素晴らしいものだと思います。目指せ行事全勝！



3組： [redacted]、[redacted]、[redacted]

中学最後の、そして令和最初の体育祭。私達3組は、この記念すべき年の優勝を目指して、学年種目のストレッチチャレンジの練習を重ねてきました。本番直前の練習では3位。その悔しさがバネとなり、本番では2位にランクアップすることができました。個人種目もそれぞれに全力で頑張りました。その皆の努力が実って、学年優勝は逃しましたが赤組としての優勝を勝ち取りました。これからも3組は全力で前進していきます。



4組： [redacted]、[redacted]、[redacted]

私たちはストレッチチャレンジの練習で最下位だったことを受けオリジナルの応援歌を作ったり、ストレッチャーにクラス全員から意気込みを書いてもらったりと様々な工夫をしました。その結果、本番ではなんと下剋上を果たし1位になることができました。魔法の合言葉「うがうがりえたん」が4組を勝利へ導いてくれたと思います。これからの行事も4組全員で盛り上がっていきます！



BOSS子のつぶやき

春の南高は毎年「熱い」ですね。めくるめく色々な行事への取り組み。今年は6期生が中学校のトップを切って駆け抜ける番！ということで、何でも頑張る皆さんの姿を、頼もしく微笑ましく見ていました。体育祭、合唱共にクラスの仲を深めていった様子が嬉しいです。さあ次の目標へ！